

**製品名:** HNF-3 $\alpha$ / $\beta$ / $\gamma$  ウサギポリクローナル抗体

**カタログ番号:** APRab12129

研究使用のみ

## 概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	50kDa

## 抗原情報

遺伝子名	FOXA1/FOXA2/FOXA3 FOXA1; HNF3A; TCF3A; Hepatocyte nuclear factor 3-alpha; HNF-3-alpha; HNF-3A; Forkhead box protein A1; Transcription factor 3A; TCF-3A; FOXA2; HNF3B; TCF3B; Hepatocyte nuclear factor 3-beta; HNF-3-beta; HNF-3B; Forkhead box protein A2;Transcription factor 3B; TCF-3B; FOXA3; HNF3G; TCF3G; Hepatocyte nuclear factor 3-gamma; HNF-3-gamma; HNF-3G; Fork head-related protein FKH H3; Forkhead box protein A3; Transcription factor 3G; TCF-3G
別名	
遺伝子 ID	3169.0
SwissProt ID	P55317
免疫原	抗血清は、Lys265 の非アセチル化部位周辺のヒト FOXA1 由来の合成ペプチドに対して作製され

た。アミノ酸範囲: 231-280

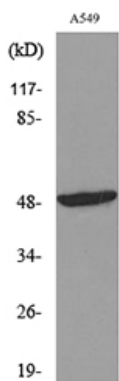
## 背景

この遺伝子は、フォークヘッド型 DNA 結合タンパク質の一種をコードしています。これらの肝細胞核因子は、アルブミンやトランスサイレチンといった肝臓特異的転写産物の転写活性化因子であり、クロマチンとも相互作用します。マウスにおける類似のファミリーメンバーは、代謝調節や膵臓および肝臓の分化に関与しています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],機能: AFP、アルブミン、チロシンアミノトランスフェラーゼ、PEPCK など、多くの肝臓遺伝子の転写活性化因子です。これらの遺伝子のシス作用性調節領域と相互作用します。、オンライン情報: 肝細胞核因子エントリ,類似性: フォークヘッド型 DNA 結合ドメインを 1 つ含みます。、

## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

## 画像データ



FOXA1 抗体を使用した A549 細胞の溶解液のウエスタン プロット分析。



HNF-3α/β/γ ポリクローナル抗体を用いた A549 細胞のウエスタンプロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。